

ち い き FUKUOKA 地域サミット

～FDC地域戦略を踏まえた今後の福岡都市圏を考える～2021

2月16日(火) 13:30～15:00

@ オンラインにて開催

参加：FDC 会員、FDC 会員関係者、都市戦略に興味のある方

参加無料 定員 500 名 ※定員に達し次第締め切り

福岡地域戦略推進協議会 主催



2030年の福岡都市圏を見据えて新たに策定したFDC地域戦略の紹介と、With/Afterコロナを踏まえた今後のまちづくりに向けた示唆の共有を目的に『FUKUOKA地域サミット2021～FDC地域戦略を踏まえた今後の福岡都市圏を考える』を開催します。



申し込み



<http://bit.do/chiki-summit-application>

申し込みは上記 URL、または QR コードにてお申し込みください。申し込み後、オンラインイベント URL をお送りします。

※パソコン以外でのお申し込みの際、表示レイアウトに不具合が生じることがあります。パソコンでのお申し込みを奨励します。

PROGRAM

挨拶

(13:30-13:40)

福岡地域戦略推進協議会 会長 麻生 泰

福岡市長 高島 宗一郎氏

FDC 地域戦略について

(13:40-14:10)

福岡地域戦略推進協議会 事務局長 石丸 修平

基調講演

(14:10-14:30)

「The Great Reset と日本が挑戦すべき第四次産業革命について」

世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター長

須賀 千鶴氏

パネルディスカッション

(14:30-15:00)

「産学官民連携プラットフォームが果たす新たな役割」

大阪府立大学 特認教授 東 博暢氏

世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター

スマートシティプロジェクトスペシャリスト 平山 雄太氏

福岡地域戦略推進協議会 事務局長 石丸 修平

PROFILE

世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター長

須賀
千鶴
氏



SUGA Chizuru

2003年に経済産業省に入省し、途上国支援、気候変動、クールジャパン戦略、霞が関の働き方改革、コーポレートガバナンス、FinTech、ベンチャー政策などを担当。2016年より「経産省次官・若手プロジェクト」に参画し、150万DLを記録した「不安な個人、立ちすくむ国家」を発表。2017年より商務・サービスグループ政策企画委員として、提言にあわせて新設された部局にて教育改革等に携わる。

2018年7月より、デジタル時代のイノベーションと法、社会のあり方を検討し、グローバルなルールメイキングに貢献するため、世界経済フォーラム、経済産業省、アジア・パシフィック・イニシアティブの3社により設立された世界経済フォーラム第四次産業革命日本センターの初代センター長に就任。国際機関のネットワークを活用しながら、データ政策、ヘルスケア、スマートシティ、モビリティ、アジャイルガバナンスなど多様な国際プロジェクトを率いる。

大阪府立大学 特認教授

東
博暢
氏



AZUMA Hironobu

2006年日本総合研究所入社。2016年2月に日本の成長戦略の基盤となる先進性の高い技術やビジネスアイデアの事業化を支援しイノベーションを推進する異業種連携の事業コンソーシアム「Incubation & Innovation Initiative (III)」を組成し、全体統括を行う。2018年から、IIIに参画する地方自治体と共に、地域の課題解決を通じ、新しい価値の創出し、まちをより魅力的にすると共に市民のQoL向上を目指すプログラムIII Smart City Challengeを開始し、ニューノーマル時代に向けた新たな地方創生に取り組んでいる。また、近年では、情報銀行の立ち上げや、官民連携したスマートシティ政策の推進に従事している。

世界経済フォーラム第四次産業革命日本センタースマートシティプロジェクトスペシャリスト

平
山
雄
太
氏



HIRAYAMA Yuta

民間企業での新規事業の立ち上げを複数経験後、福岡地域戦略推進協議会にて自治体や大企業と共にオープンイノベーションの推進や、スタートアップ支援、スマートシティプロジェクトを担当。2019年3月より世界経済フォーラムにてG20 Global Smart Cities Alliance立ち上げに従事。その他、2018年4月より名古屋大学客員准教授、2020年熊本大学客員准教授、公益財団法人九州先端科学技術研究所特別研究員など、テクノロジーの社会実装をテーマに活動している。